

第1回放射線加工技術講習会開催

平成15年7月29日、高崎研究所において「第1回放射線加工技術講習会」が開催された。本講習会は、放射線の利用について一般企業の人達に一層理解を深めていただき、今後の技術の発展や新技術の創造に役立ててもらうために企画されたものである。当日は県内企業等から女性を含めて19名の参加があった。簡単な講義の後、2班に分かれて、電子線照射により製作した捕集材により金属の溶存した液に浸して色の变化から金属の吸着を観察してもらう実験と、身近なポリエチレンに電子線を照射するだけで橋かけを起こして耐熱性が向上するが、テフロンでは逆に分解を起こして強度が低下する現象を実際に手で触って強度を調べたり、耐熱性の变化を観察してもらった。

終了後のアンケート調査の結果では、約70%の人から放射線の利用を検討してみたいとの回答があった。また、「講義だけでは理解しにくい部分を目で見て感じることができた」「放射線加工が身近に感じられ、大変勉強になりました」などの意見が寄せられ、本講習会が一般企業の人達に有意義であったことが分かった。今後も放射線の利用について一般企業の方々に理解を深めてもらうため、講習会を開催して行く予定です。



実習風景

科学技術振興機構の公募に対する高崎研新技術の提案

日本原子力研究所は、技術移転の全国展開を図るため、科学技術振興機構の委託開発事業に応募しました。委託開発に提案した高崎研関連の新技術についての技術説明会が以下のように行われます。多くの人の参加をお願い致します。

テーマ	担当者	開催日	説明会場
スイッチ機能を有する分離多孔膜	浅野雅春	H16.1.29	独立行政法人 科学技術振興機構
橋かけセルロース誘導体による有機溶剤吸収ゲルの製造	吉井文男	H15.12.18	東京本部サイエンスプラザ
電子ビームを用いた排煙中ダイオキシン類分解技術	小島拓治	H15.12.18	地下1階ホール
DNA修復促進蛋白質によるDNA結合反応促進剤	鳴海一成	H15.12.17	東京都千代田区四番町5-3
大気雰囲気下微細領域多元素分析技術	酒井卓郎		

委託開発事業は、新技術(大学や公的研究機関等の優れた研究成果)の開発を企業等に委託し、実用化を図るものです。

高崎研究所 技術移転促進チーム 〒370-1292 高崎市綿貫町1233
 窓口 笠井昇 TEL:027-346-9812 FAX:027-346-9381
<http://www.taka.jaeri.go.jp>